

再 評 価 調 査 書

I 事業概要					
事業名	農業農村整備事業（緊急農地防災事業）				
地区名	ささねおおつか 笹曽根大塚地区				
事業箇所	西尾市				
事業のあらまし	<p>本地区は、西尾市南東部で、一級河川矢作古川の右岸沿いに位置する低平な農業地域である。地区内流域 118.0ha の洪水時の排水は、下流幹線排水路への自然排水のみでは対応できず、排水の一部は大塚排水機場により一級河川矢作古川へ強制排水されている。</p> <p>しかし近年、地盤沈下の進行や流域内開発による降雨流出量の増加等によって、排水路の通水能力が不足し度々農地、農業用施設及び公共施設等に湛水被害が生じている。</p> <p>このため、本排水路を整備することにより、湛水被害を防止し、農業経営と県民生活の安心・安全を図ることを目的として、平成 22 年度から緊急農地防災事業を実施し、平成 31 年度に完了する予定である。</p>				
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>排水能力が不足する排水路を整備し、農地、農業用施設及び公共施設等の湛水被害を防止する。（基準雨量 306.0mm/3 日、1/20 年確率雨量）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>				
計画変更の推移		事前評価時	再評価時	変動要因の分析	
	事業期間	H22～H27	H22～H31	工法変更	
	事業費（億円）	9.9	9.9		
	経費内訳	工事費	8.1	8.1	
		用補費	0.4	0.4	
その他		1.4	1.4		
事業内容	排水路 L=2,173m	排水路 L=2,170m			
II 評価					
①事業の必要性の変化	1) 必要性の変化	<p>【事前評価時の状況】</p> <p>地盤沈下の進行や流域内開発による降雨流出量の増加等によって、排水路の通水能力が不足し、農地、農業用施設等に湛水被害が生じているため、排水能力を確保するための整備を行う必要があった。</p> <p>【再評価時の状況】</p> <p>計画施設は地区に湛水被害を防止するための基幹的な排水路であり、地区内流域の排水能力不足は変わっておらず、整備の必要性は事業採択時とほぼ同等と考えられる。</p> <p>【変動要因の分析】</p> <p>地区内の排水能力不足は改善されておらず、事業の必要性は依然として高い。</p>			
	判定	B	<p>A： 事業着手時に比べ必要性が増大している。</p> <p>B： 事業着手時に比べ必要性にほとんど変化がない。</p> <p>C： 事業着手時に比べ必要性が著しく低下している。</p> <p>※事業着手時と比較することが適当ではないと判断される場合は、「事業着手時」を「前回評価時」に置き換えることができる。</p>		

		<p>【理由】</p> <p>地区の排水能力不足は変化しておらず、事業の必要性は事業採択時と同等であるため。</p>																																																																																																																														
②事業の進捗状況及び見込み	1) 進捗状況	<p>【事業計画及び実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">事業費 (億円)</td> <td>前回計画</td> <td colspan="9">6.7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td colspan="9">7.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>今回計画</td> <td colspan="9">7.8</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>【進捗率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">これまでの計画に対する達成状況</th> <th colspan="2">全体進捗状況</th> </tr> <tr> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>達成率(%)</th> <th>計画</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> <tr> <th>[①]</th> <th>[②]</th> <th>[②÷①]</th> <th>[③]</th> <th>[②÷③]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延長(km)</td> <td>2.17</td> <td>1.10</td> <td>50.7%</td> <td>2.17</td> <td>50.7%</td> </tr> <tr> <td>事業費(億円)</td> <td>9.9</td> <td>7.8</td> <td>78.8%</td> <td>9.9</td> <td>78.8%</td> </tr> <tr> <td> 工事費</td> <td>8.1</td> <td>6.5</td> <td>80.2%</td> <td>8.1</td> <td>80.2%</td> </tr> <tr> <td> 用地補償費</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>75.0%</td> <td>0.4</td> <td>75.0%</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1.4</td> <td>1.0</td> <td>71.4%</td> <td>1.4</td> <td>71.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【施工済みの内容】</p> <p>排水路 L=1, 100m</p>			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	工種 区分	調査・設計	←									→	用地補償		←								→	工事		←								→	事業費 (億円)	前回計画	6.7										実績	7.8										今回計画	7.8									2.1		これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況		計画	実績	達成率(%)	計画	進捗率(%)	[①]	[②]	[②÷①]	[③]	[②÷③]	延長(km)	2.17	1.10	50.7%	2.17	50.7%	事業費(億円)	9.9	7.8	78.8%	9.9	78.8%	工事費	8.1	6.5	80.2%	8.1	80.2%	用地補償費	0.4	0.3	75.0%	0.4	75.0%	その他	1.4	1.0	71.4%	1.4	71.4%
			H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31																																																																																																																				
	工種 区分	調査・設計	←									→																																																																																																																				
		用地補償		←								→																																																																																																																				
工事			←								→																																																																																																																					
事業費 (億円)	前回計画	6.7																																																																																																																														
	実績	7.8																																																																																																																														
	今回計画	7.8									2.1																																																																																																																					
	これまでの計画に対する達成状況			全体進捗状況																																																																																																																												
	計画	実績	達成率(%)	計画	進捗率(%)																																																																																																																											
	[①]	[②]	[②÷①]	[③]	[②÷③]																																																																																																																											
延長(km)	2.17	1.10	50.7%	2.17	50.7%																																																																																																																											
事業費(億円)	9.9	7.8	78.8%	9.9	78.8%																																																																																																																											
工事費	8.1	6.5	80.2%	8.1	80.2%																																																																																																																											
用地補償費	0.4	0.3	75.0%	0.4	75.0%																																																																																																																											
その他	1.4	1.0	71.4%	1.4	71.4%																																																																																																																											
2) 未着手又は長期化の理由	排水路計画において一部工法変更が生じたため、地元等との調整が発生し、調整に不測の日数を要し、事業期間が長期化している。																																																																																																																															
3) 今後の事業進捗の見込み	<p>【阻害要因】</p> <p>なし。</p> <p>【今後の見込み】</p> <p>今後、予算確保に努めながら事業進捗を図り、予定工期内の完了を目指す。</p>																																																																																																																															
判定	<p>B</p> <p>A：これまで事業は順調であり、引き続き計画通り確実な完成が見込まれる。</p> <p>B：次のいずれか（該当する項目に「○印」を付ける）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで事業は順調である。今後は多少の阻害要因が見込まれるものの、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ○これまで事業が長期化していたが、事業期間を延長したことにより、今後は阻害要因がなく、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 ・これまでの事業長期化により、事業期間を延長した。今後も多少の阻害要因が見込まれるが、一定の期間等を要すれば、解決できる見通しがあり、ほぼ計画通りの完成が見込まれる。 <p>C：阻害要因の解決が困難で、現時点では、事業進捗の目処がたたない。</p>																																																																																																																															

		<p>【理由】 今後、阻害要因もなく計画通りの完成が見込まれるため。</p>
<p>Ⅲ 対応方針</p>		
<p>継続</p>	<p>中止：上記①～③の評価で一つでもC判定があるもの。 継続：上記以外のもの。</p>	
<p>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</p>		
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 —</p> <p>【主な評価内容】 本事業は想定規模と同等の降雨がなければ効果を検証できないため、事業完了後5年以内に想定規模と同等の降雨が発生した場合に効果を検証する。</p>		